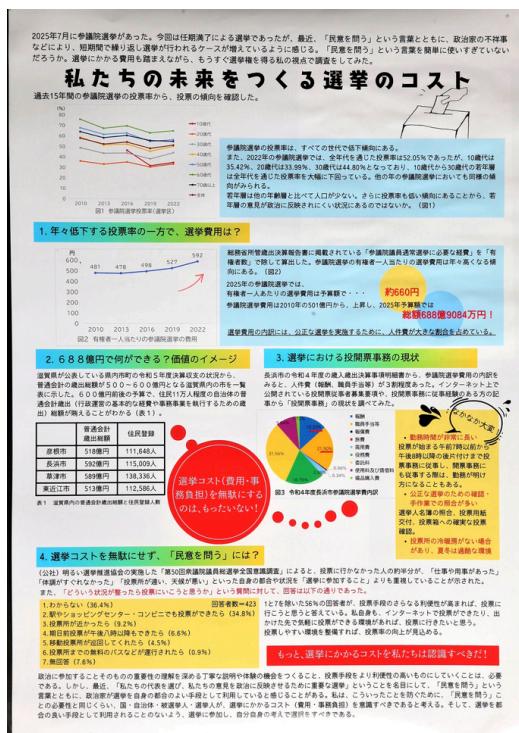


理数科の村上聖来さん（2年6組）が 第75回滋賀県統計グラフコンクールで 滋賀県知事賞（特選・第6部）を受賞！

滋賀県庁の総合企画部統計課が実施されました「第75回滋賀県統計グラフコンクール」にて、本校の理数学科理数科2年6組の村上聖来さんが、見事、「滋賀県知事賞（特選）」を受賞されました！

※「第6部」は、高校生以上、大学生や社会人を対象とする最上位部門です。



「私は、将来、どんな職業に就くとしても役立つようなデータサイエンスに関する専門的知識や情報処理スキルを身に付けたいと願っています。その分野の勉強ができる大学への進学を希望していますが、大学に入学してからスタートするのではなく、今からできることがあれば、すぐに挑戦してみたい、といつも考えています。そのことから、今回、このコンクールに応募してみました。」（村上聖来さん談）

「私たちの未来をつくる選挙のコスト」と題した村上さんの作品では、丁寧なコメントにより分かりやすく解説が加えられています。「18歳から選挙権が与えられるようになり、高校生の選挙に対する意識が高まっている昨今ですが、選挙にかかる費用に焦点を当てるという発想が素晴らしいと感じました。」と、講評が付されています。村上聖来さん、『滋賀県知事賞』の受賞、誠におめでとうございます。